

2005年12月15日

報道関係各位

株式会社ラック

ラック、シスコ認定のセキュリティオペレーションセンターとして マネージドセキュリティサービスを提供開始

～「Cisco ASA5500 シリーズ」にセキュリティ監視・運用サービスを付加し、安心・安全な環境を実現～

ネットワークセキュリティソリューション分野でのリーディングカンパニー、株式会社ラック(本社:東京都港区、代表取締役社長:三輪 信雄、以下ラック)は、インターネット向けネットワーク機器ベンダーの最大手であるシスコシステムズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:黒澤 保樹、以下シスコ)と締結しているマネージド セキュリティ パートナー契約に基づいて協業し、シスコが提供する適応型セキュリティアプライアンス「Cisco ASA5500 シリーズ」を監視・運用するマネージドセキュリティサービスを12月より提供開始します。

昨今、インターネット/イントラネットにおけるセキュリティ上の脅威は拡大の一途をたどっています。インターネットからの脅威としては、SQL インジェクションに代表される WEB アプリケーションの問題点を突いた攻撃が2004年末から急激に増えており、2005年に入ってからは大規模な e ビジネスサイト等での被害も多数発生しています。また、イントラネットからはウイルス、ワームによる被害も依然として多く発生している中、更なる脅威としてスパイウェア(*1)や bot(*2)の問題も深刻化しています。

これらの課題への解決策として、ラックは、シスコが提供する適応型セキュリティアプライアンス「Cisco ASA5500 シリーズ」を対象とした、統合セキュリティ監視・運用サービスを提供開始します。ラックのセキュリティオペレーションセンターである「JSOC(ジェイソック)」の高度で高品質なサービスによって、シスコの「Cisco ASA5500 シリーズ」の導入効果を最大化させることにより、サービス契約顧客はより安心・安全なネットワーク環境を実現できます。

スパイウェアや bot などのように攻撃者の手口が悪質化していく中、インフラレベルでの高品質ソリューションが求められており、シスコの高品質ネットワーク機器とブランド、およびラックの高度で高品質な統合セキュリティ監視・運用サービスとブランドを掛け合わせることで、顧客ニーズに応えていきます。

「シスコは、今回ラック様が提供開始するマネージド セキュリティ サービスの発表に大いに期待しています。また、シスコの自己防衛型ネットワークを実現する Cisco ASA 5500 シリーズにより、お客様の重要な情報資産を守るセキュリティの最適な環境が実現されることを確信しております。」と、シスコシステムズ セキュリティ営業本部長 久保統義氏は述べています。

(*1)スパイウェア

ユーザに対する十分な説明を行わず、若しくは承諾なしに、ユーザに関する行動や個人情報の収集などを行うソフトウェア。他のアプリケーションソフトウェアとセットでインストールされるケースが多く、ユーザに気づかれないようにバックグラウンドで動作するため発見が非常に困難である。最近では、パスワードや銀行口座番号などの重要なデータを盗み出すものが増えており、より悪質なものが増えている。

(*2)bot

Robot の bot から作られた造語。攻撃者が、ユーザのコンピュータを外部から操作し、様々な不正行為を行うために開発された不正ソフトウェア。俗に言うバックドアに比べて、多くの機能を持っており、アンチウイルスソフトウェアなどに検知されないよう、頻繁に自分自身をアップデートするなどの特徴を持つ。そのため、一度 bot に感染したコンピュータは完全に乗っ取られた状態となるが、ユーザは感染に気づかないことが多い。

「Cisco ASA5500 シリーズ」について

スパイウェアや bot 等の脅威に対して、検知するだけでなく、防御までを包括した IPS (Intrusion Prevention System・不正侵入防止システム)と呼ばれる製品が注目されていますが、

- ・ネットワークにインラインで設置するため、ネットワーク機器としての信頼性が非常に重要
- ・IPS 機能を使用した場合のパフォーマンスへの影響
- ・Firewall、IPS など機能別に複数の専用機を設置することによるコスト高
- ・社内運用を行うためのリソース不足、セキュリティスキル不足

といった課題のため、広く導入には至っていない状況です。

これらの課題への解決策として、シスコは

- ・多彩なセキュリティサービスを 1 台で提供可能 (Firewall 機能、VPN 機能、IPS 機能)
- ・機能別にモジュールで提供することにより、専用機と同一の性能を実現
- ・マルチファンクションセキュリティにすることによる導入、運用等のコストを削減

という特徴を持った適応型セキュリティアプライアンス「Cisco ASA5500 シリーズ」を提供しており、中小規模のお客様から大規模なお客様まで幅広い層に対して戦略的な展開を図っています。

お客様のメリット

本サービスの契約顧客は以下のメリットを享受できます。

- 1) Cisco ASA5500 シリーズの IPS および Firewall ログを統合的にリアルタイムで分析することであらゆる脅威を見つけ出し、被害を防ぐことが出来ます。
- 2) セキュリティアナリストによる 24 時間 365 日のリアルタイム分析とサポートにより、適切なセキュリティ対策のアドバイスを受けられます。
- 3) JSOC で収集している統計データや、インシデント発生時の緊急対応など、ラックがもつ豊富な経験からのトータルなセキュリティ対策支援、アドバイスが受けられます。

提供価格

オープンプライス

年間契約が基本となります。

提供開始日

2005 年 12 月 15 日

販売体制

直販及び、株式会社ネットマークス、住商情報システム株式会社、株式会社インフォセックなどの SNS パートナーを通じて提供します。

JSOC (Japan Security Operation Center) <ジェイソック>について

JSOC は、ラックが運営する情報セキュリティに関するオペレーションセンターです。高度な分析システムや業界屈指の堅牢な設備を誇り、24 時間 365 日運営され、高度な技術者を配置しています。同社のセキュリティサービスの実績は、2000 年の九州沖縄サミットの運用・監視を皮切りに、日本の各分野でのトップ企業などを中心に、最高レベルのセキュリティが要求される顧客にその最高品質のサービスを提供しています。

株式会社ラックについて

株式会社ラックは、いち早くネットワーク社会の到来を予測して 1986 年 9 月 3 日に設立されました。ネットワークセキュリティソリューション分野でのリーディングカンパニーとして、「CSL」(コンピュータセキュリティ研究所)にてセキュリティに関する情報を日々、蓄積・分析・検証を行い、「JSOC」にて顧客システムの 24 時間 365 日のセキュリティ監視・分析を行っています。また、先進のセキュリティテクノロジーを、セキュアネットサービス事業とシステムインテグレーション事業が提供するサービスに付加して、官公庁・企業・団体等の顧客にセキュリティソリューションサービスを提供しています。

本サービスに関するお問合せ先

株式会社ラック SNS営業本部 マーケティング部

TEL:03-5537-2610 FAX:03-5537-2619 E-Mail:mktpr@lac.co.jp

URL:<http://www.lac.co.jp/>

報道関係お問い合わせ先

株式会社ラック 管理本部 総務部 広報課

担当:綱川 浩一

TEL:03-5537-2600 FAX:03-5537-2609 E-mail:pr@lac.co.jp